

## 〔海況概要〕

今週の本県近海の表面水温は、26～29℃台を示し、やや高め～かなり高めでした。

## 〔漁況概要〕

- 中小型まき網——北松南部地区では、マイワシなどが1日1統当たり13トンの水揚げで、前週並み（前年並み）。
- イカ釣——月夜間とシケで出漁日数が少なかった。スルメイカは漁獲がなかった。ケンサキイカは、対馬東岸地区では1日1統当たり8kgの水揚げで、前週の14%（前年を下った）。壱岐勝本地区では1日当たり32kgの水揚げで、前週の3%（前年を下った）。
- 定置網——五島有川地区では、マアジなどが1日1統当たり9kgの水揚げ。対馬西岸地区では、ケンサキイカなどが1日1統当たり44kgの水揚げ。対馬東岸地区では、カマスなどが1日1統当たり438kgの水揚げ。

## 〔日本海スルメイカ情報〕

今期（8/5～8/8の4日間）沖合イカ釣（船凍船）は、隠岐諸島東側、佐渡沖で操業するも海況悪く各地入港。赤イカは北太平洋で操業、順次帰港中。沿岸イカ釣（氷蔵船）は、壱岐・対馬及び山口沖～山陰沖～能登半島沖～佐渡沖～山形沖で操業。鳥取県西部（沖合船）3日延14隻、総計549箱、1航海最高121箱、平均39.2箱。スルメイカ（20～30入）472箱、ケンサキイカ（2～4立）77箱の混獲となった。

（漁業情報サービスセンターより）

## 〔お知らせ〕

次回の週報は令和5年8月25日（金）の発行になります。

漁海況通信「第5-14号 令和5年のトビウオ海況予報」を発表しました。漁海況週報や漁海況通信は、長崎県庁ホームページ「地方機関 総合水産試験場」の「漁海況情報」からご覧いただけます。

<https://www.pref.nagasaki.jp/section/suisan-shiken/index.html>